

## 沖縄県歯科医師会 会長 米須敦子 先生



○照屋先生 先生は、2021年6月から沖縄県歯科医師会会長にご就任されております。遅ればせながらご就任おめでとうございます。

米須会長は、全国で初めての女性歯科医師会長との事ですが、ご就任に当たってのご感想と今後の抱負をお聞かせください。

○米須会長 会員の先生方のご理解と後押し並びに時代の流れに沿って全国で初めての女性の都道府県歯科医師会長に就任できたと思っています。3年が過ぎ、歯科医療界はじめ多くの方に認識していただけるようになったと感じます。今では、福岡県、鹿児島県そして岐阜県各歯科医師会で女性の専務理事が就任し日々会務の中核で仕事をされています。日本歯科医師会の理事も昨年の6月から拝命していますが、5名の女性役員が就任され、活躍さ

れています。本会では他に2名の女性理事が活躍されています。

○照屋先生 歯科の先生方は働き方改革や診療報酬改定の影響はありますか？

○米須会長 コロナ感染症の影響で最も危険な職場だと非難されました。実際には全国でクラスターも出ることなく診療を続けていますが、診療時間短縮等が行われています。しかし、歯科医、衛生士の希望者が激減し大きな課題となっています。そして今回の診療報酬改定でもベースアップのための点数が考慮されています。

○照屋先生 医科の方は、内科がすごいことになっていて、今まで2回取れた指導料が一部削られることになりそうです。

○米須会長 歯科では、施設基準の見直し、九項目の廃止見直し等でより複雑になり、さらにベースアップのための複雑な算定方法が加わり困惑した状態です。

○照屋先生 今の話からすると、歯科の方も色々と大変なんですね。

○米須会長 そうですね。

○照屋先生 ところで、台湾地震で、もちろん津波の問題としては災害対策もありますけど、口腔ケアが絡んできて、東日本大震災の時には応援に行った歯科医師の先生方が検死をされていました。

○米須会長 台風被害以外は災害の少ない沖縄では防災の意識は低いと思います。4月3日は台湾地震に伴う津波警報が全県で発令され、防災の大切さを改めて感じたと思います。本県でもJDAT (Japan Dental Alliance Team) を歯科医師2人、歯科衛生士並びに歯科技工士の4人で構成された6チーム設置しています。避難所での口腔ケアをはじめ歯科治療を行い、また歯科所見による身元確認を行っています。東日本大震災や熊本地震へは本県からも派遣しています。能登地震では、日本歯科医師会へ派遣登録を行いました。

○照屋先生 応援に行かれた先生方がPTSDになったという話を聞きました。

○米須会長 東日本大震災では沖縄県から歯科医師3人を派遣しました。当時は後方支援を担当していましたので毎日連絡を取り聞き取りを行っていました。先生方の強い意志と結束で乗り越えていただきました。熊本地震の時も歯科医師2人、歯科衛生士5人を派遣しましたが、毎日の密な連携と派遣先での結束によりPTSDはありませんでした。協力いただいた皆様に心から感謝しています。



○照屋先生 次に、身障者の口腔ケアや学校歯科医としての口腔ケアの話をしようと思います。

身障者のケアは今もここでやっていますか？

○米須会長 本日も口腔保健医療センターにて障害者の全身麻酔下歯科治療を行っています。

障害者歯科専門・指導医の常勤医や歯科麻酔医の獲得に苦慮していますが、日大歯学部、日本歯科大学そして今年度から東京医科歯科の各大学並びに歯科麻酔下のご理解とご協力を得て全麻下の歯科治療の環境を整えることができるようになりました。

○照屋先生 学校歯科医や訪問歯科診療は口腔ケアに絡んでくるので、相当頑張っているかと思っています。

○米須会長 ありがとうございます。リハビリテーション・栄養・口腔ケア（口腔管理）は関連性が高いことが認識されてきました。高齢者の口腔のトラブルは低栄養に直結します。沖縄県の高齢者の口腔内の状態は悪く訪問歯科診療が必要な方も多いと感じます。

本会でも訪問歯科診療連携推進事業を進めながらHPにて申し込みができるようにしていますのでぜひ活用いただきたいです。

学校歯科医を評価していただき本当にありがとうございます。全国の中でも割と低い料金でやっています。しかし、学校関係者の努力により検診料の見直しが行われ県立では1人600

円になりました。しかし、市町村立の小中学校では差があるようです。引き続き地区歯科医師会と連携をとって改善をすすめています。

○照屋先生 医科に関しては、最近北部地区では500円に上がったそうです。南部はまだ250円とのこと。小児科の先生方が相当愚痴っていました。

先日、南部地区の県議の方を4人呼んでお話しさせていただきました。

やはり歯科医師会との連携が今後も大事になっていきますね。

○米須会長 会員のために適正な評価をして頂くように連携して頑張っていきたいですね。

○照屋先生 貴会の会員数と基本的な活動内容または、現在力を入れている取り組み等がありましたら教えてください。

○米須会長 会員数は515名、組織率は約60%です。東京や大都市圏並みの低さです。

本県の特徴ですが、入会のデメリットに「学校歯科医」としての負担を上げる方が多いと思います。「校医手当が低い」「健診の束縛時間が長く日常の臨床時間が奪われる」等があります。しかし、適正な健診料の見直しを提案したところ健診事業から外されたところもあり今後の課題です。

○照屋先生 それで辞める若い先生がいるとすると、それは問題ですね。

○米須会長 本当にそうですね。

また歯科医師自体が減っているため、本会の平均年齢も62歳であることを考えると、頑張っていた先生方が辞めると、学校歯科検診が出来なくなります。

○照屋先生 「歯医者さん通り」と呼ばれるところもあるので、歯科医師は多いイメージがありました。



○米須会長 偏在ですね。那覇市のように集中している地域や、人口の集中している地域では多く、離島では歯科医師の確保が厳しいようです。

○照屋先生 それこそ学校歯科医になってやるもんかという感じですよ。

○米須会長 診療所を休んでまで学校歯科医になるメリットがない、それに見合うものがない。負担になるなら入会しない、辞めますと、実際に辞めた先生方もいます。

○照屋先生 私は月に3回行きますが、自分の診療を休んでまでは行かないようにしています。全部休診日に合わせてもらっています。

○米須会長 私は午前診療の時にいきますので、学校に配慮いただいています。全国のデータを収集しましたので、教育庁や市町村行政と交渉を進めたいと思います。

○照屋先生 基本的な活動内容等についてはいかがでしょうか。

○米須会長 本会の基本的な活動は県民への適切な歯科医療を提供出来る体制づくりです。その為に「沖縄口腔保健医療センター」にて「障害者（児）の全身麻酔下歯科治療をはじめ、各病院歯科との連携を行っています。歯科保健活

動の充実を行うため各種歯科健診にも積極的に行っています。

○**照屋先生** 少子高齢化が急速に進展し団塊の世代が75歳以上となる2025年に向けて対策が喫緊の課題となっております。歯科医師会としてどのような対策をお考えかお聞かせください。

○**米須会長** 超高齢社会の沖縄県にとって、ニーズの高まる歯科保健医療にあたるための歯科医療従事者の人材不足が最大の課題です。歯科大や歯学部のない本県では歯科医師が不足しています。歯科医師の高齢化も進み、今後「学校検診」を行う歯科医師の不足も懸念されます。「医療・介護・福祉」が一体化され歯科衛生士の役割も大きく変わりましたが、有資格者の減少並びに復職も厳しい状態です。さらに歯科技工士に関しては、全国平均の半数で且つ高齢化も進み養成校のない本県では「義歯の新規受注が出来ない」状況が続いています。一刻も早く歯科技工士養成学校の開校が必要と県行政並びに議会へ訴えているところです。今後、仮に災害が起こっても、県内で歯科治療が完結できる体制の構築が2025年並びに2040年問題への本県における歯科医療界としての課題です。また、多職種連携を充実させ患者さんに寄り添える関係性を築き、県民へ還元できるように多職種連携協議会等の事業を行っています。

○**照屋先生** 沖縄県医師会に対してのご意見・ご要望がございましたらお聞かせください。

○**米須会長** 沖縄県医師会の先生方には常日頃から歯科医療にご理解ご協力を賜り心から感謝申し上げます。今後、糖尿病、妊産婦歯科健診やがん診療連携等の充実を行うことで健康寿命延伸に寄与できると確信していますのでより顔の見える関係を築けたらなお一層沖縄県の医療の未来は明るいと思います。

○**照屋先生** 最後に日頃の健康法、ご趣味、座右の銘等がございましたらお聞かせください。

PROFILE

【職歴】

昭和62年4月 長仁会 牛久保歯科診療所勤務 (東京都)  
 平成2年3月 長仁会 牛久保歯科診療所退職  
 平成元年4月 医療法人社団 セがわ歯科医院勤務 (埼玉県)  
 平成2年12月 医療法人社団 セがわ歯科医院退職  
 平成3年6月 沖縄市松本にて米須歯科医院を開業 現在に至る

【公職歴】

平成18年4月～ 中部地区歯科医師会広報担当理事  
 平成21年3月  
 平成21年4月～ 沖縄県歯科医師会広報担当理事  
 平成25年6月  
 平成25年6月～ 沖縄県歯科医師会常務理事  
 平成27年6月  
 平成27年6月～ 沖縄県歯科医師会専務理事  
 平成29年6月  
 平成29年6月～ 沖縄県歯科医師会副会長  
 令和3年6月  
 令和3年6月～ 沖縄県歯科医師会会長 現在

○**米須会長** 歯科医療の現場が大好きです。診療している時が一番楽しく、少しでも長く仕事をしたいと思っています。趣味はゴルフです。筋トレにも通っていますが継続が難しく今の目標は、月1ゴルフと週2回の筋トレの継続です。生涯を通して好奇心旺盛で、ワクワク過ごしていきたいと思っています。

インタビューアー：広報委員 照屋 勉



沖縄県歯科医師会  
訪問診療医院検索

